第４号様式（第６条関係）（用紙　日本産業規格Ａ４縦長型）

検体検査用放射性同位元素備付け届

年　　月　　日

　　　　神奈川県知事　　　　　殿

住　所

管理者（開設しようとする者）　　　　（法人にあつては、所在地、名称及び代表者の氏名）

氏　名

電　話　（　　）　　―

　　次のとおり検体検査用放射性同位元素を備えるので、届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 登録衛生検査所 | 名称 |  |
| 所在地 | 電話（　　）　　― |
| 検体検査用放射性同位元素の取扱管理者名 |  |
| 検査用放射性同位元素　　年間に使用を予定する検体 | 種　　　　　　類（核　　　　種） |  |
| 形状 |  |
| 年間使用予定数量(Bq)(換算) |  |
| 最大貯蔵予定数量(Bq)(換算) |  |
| ３月間最大使用予定数量(Bq)(換算) |  |
| １日最大使用予定数量(Bq)(換算) |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 検体検査用放射性同位元素の使用室、貯蔵施設、運搬容器及び廃棄施設の放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要 | 別紙１及び別紙２のとおり |
| 検　査　に　従　事　す　る　者 | 氏　　　　　　　　　　名 | 生年月日 | 職種 | 放射性同位元素に関する経歴及び免許番号 |
|  |  |  |  |
| 予　　定　　使　　用　　開　　始　　時　　期 | 年　　　　　月　　　　　日　　 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 使　用　室　の　放　射　線　障　害　の　防　止　に　関　す　る | 主要構造部等の構造 | 耐火構造・不燃材料・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 区分 | 天井 | 周　囲　の　画　壁　等 | 床 | 出入口の扉 | その他の開口部 |
|  |  |  |  |
| 遮へい物の構造、材料及び厚さ（㎝） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 汚染のおそれのある場所の構造 | 突起物及びくぼみの状況 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 仕上げ材の目地等の状況 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 平滑施行表面仕上げ材料 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 耐浸透性材料 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 耐腐食性材料 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 | 有・無 |
| 出入口の数 | 通常口　　　　　　　箇所・その他（用途　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 汚染除去用器材 |  |
| 汚染除去用洗浄設備 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構　造　設　備　の　概　要 | 更衣設備 |  |
| 洗浄設備の排水設備への連結状況 |  |
| 汚染検査に必要な放射線測定器 |  |
| フード又はグローブボックス | 　有（型式　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　無 |
| フード及びグローブボックスの排気設備への連結状況 |  |
| 使用室の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 貯 蔵 施 設 の 放 射 線 障 害 の 防 止 に 関 す る 構 造 設 備  | 貯蔵の方法 | 貯蔵室・貯蔵箱・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の場所 |  |
| 最大貯蔵予定数量（Bq） | 換算核種（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の構造 |  |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の遮へい材料 |  |
| 貯蔵施設内の人が常時立ち入る場所における実効線量（最大値） | mSv／週 |
| 入口の構造貯蔵室の出 | 出入口の数 | 通常口　　　　　箇所・その他（用途　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 扉 |  |
| 閉鎖設備 |  |
| 貯蔵箱の閉鎖設備 |  |
| 染防止措置　　　　　　　貯蔵容器の構造設備及び汚 | 遮へい材料 |  |
| 貯蔵時の貯蔵容器から１メートルの距離における実効線量率（最大値） | μSv／時 |
| 空気汚染防止設備 |  |
| 液体のこぼれ防止設備 |  |
| 耐浸透性材料設備 |  |
| 受皿 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| の 概 要 |  | 吸収材 |  |
| 貯蔵室、貯蔵箱等の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 貯蔵容器の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 貯蔵容器の貯蔵物の種類及び数量の表示 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 止に関する構造設備の概要運搬容器の放射線障害の防 | 運搬容器の構造 |  |
| 運搬容器から１メートルの距離における実効線量（最大値） | μSv／時 |
| 空気汚染防止設備 |  |
| 液体のこぼれの防止設備及び耐浸透性設備 |  |
| 運搬物の種類及び数量の表示 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 運搬容器の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 廃棄施設の放射線障害の防止に関する構造設備の概要 | 排　　水　　設　　備 | 構造及び材料 | 構造｛６面体・その他（　　　　　　　　　）｝材料（　　　　　　　　） |
| 容量及び基数 | 貯留槽　　　ｍ３×　基・希釈槽　　　ｍ３×　基・浄化槽　　　人槽×　基 |
| 排水監視設備 |  |
| 排液採取設備 |  |
| 漏水・浸透・腐食防止措置 |  |
| 排水設備の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 排気設備 | 排気能力及び基数 | 　　　　　　　　　　　　　　 ｍ３／時×　　　　　　　　　基 |
| 排気監視設備 |  |
| 漏気・腐食防止措置 |  |
| 事故発生時の汚染拡大防止装置（差圧ダンパー等） |  |
| 排気設備の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 保管廃棄設 | 外部との区画 |  |
| 閉鎖設備 |  |
| 構造 |  |
| 保管廃棄設備の外側における実効線量（最大値） | mSv／週 |
| 空気汚染防止設備 |  |
| 漏水・浸透防止措置 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 備 | 保管廃棄容器の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 保管廃棄設備の標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 施設の放射線障害の防止に関する予防措置の概要　　　　　　　　検体検査用放射性同位元素の使用室、貯蔵施設、運搬容器及び廃棄 | 放射線障害の防止に必要な注意事項の掲示 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 管　　　　理　　　　区　　　　域 | 管理区域を設ける場所 |  |
| 外部放射線の実効線量（最大値） | mSv／３月 |
| 放射性同位元素によつて汚染される物の表面の放射性同位元素の密度が昭和56年厚生省告示第16号別表第４の密度の１／10以下となる措置 |  |
| 空気中の放射性同位元素の３月間についての平均濃度が昭和56年厚生省告示第３の２に規定する濃度の１／10以下となる措置 |  |
| 立入り制限措置 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 標識 | 有　　　　　・　　　　　無 |
| 境界　敷地の | 敷地内居住区域及び敷地の境界における実効線量（最大値） | μSv／３月 |
| 取扱者の被ばく防止用取扱器具 | 遮へい用器具・遠隔操作器具・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取扱者の被ばく測定器具 | フィルムバッジ・ポケット線量計・ＴＬＤ・リングバッジ・その他（　　　　　） |

注　　　　　意　　　　　事　　　　　項

　１　隣室名、上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した検体検査用放射性同位元素使用施設（使用室、貯蔵施設及び廃棄施設をいう。以下同じ。）の平面図及び側面図を添付し、管理区域を設けた場合は、その区域、標識等の位置を記入してください。

　２　使用室及び貯蔵施設については、各室ごとに線源の位置、線源から天井、床及び周囲の画壁の外側までの距離（メートル）並びに防護物の材料、厚さ及び表面の仕上げ材料を示す縮尺50分の１の図面を添付してください。

　３　廃棄施設については、排水及び排気の系統を示す図面並びに排水及び排気の設備の能力に係る計算書を添付してください。

　４　検体検査用放射性同位元素使用施設の壁等について、放射線の防護に関する遮へい計算書を添付してください。

　５　排水口における排液中及び排気口における排気中の放射性同位元素の濃度計算書を添付してください。

　６　放射線障害の防止に関する管理体制を記載した書面を添付してください。